

## 今帰仁村内における運天港へのアクセスについて ／ 上地義則

■5番 上地義則議員 質問させていただきたいと思います。2件なんですが、まず1件目「今帰仁村内における運天港へのアクセスについて」ということで二つほど。一つは、数年前に今帰仁村及び県へ、運天港へ向かう道路などに対して、信号機など、要請した経緯があるというのを聞かされてますが、現在どのような状況にあるか。まず先に伺いたいと思います。

■議長（金城信光） 答弁、建設課長。

■名嘉彰建設課長 5番 上地議員の質問にお答えいたします。5年ほど前に、当時の伊平屋村長、伊是名村長、今帰仁村長と合同で、北部土木事務所へ要請を行ったと認識をしております。今回、また今帰仁村に問合せをしたところ、大規模な道路の幅工拡事や、道路の開設の計画はないものの、一部路線にて歩道の拡幅工事を予定しているとのことでした。

また、沖縄県の北部土木事務所へ問合せをしたところ、今帰仁村と協議中とのことです。内容としましては、村道の湧川運天線の県道昇格について協議をしていると伺っております。以上です。

■議長（金城信光） 上地議員。

■5番 上地義則議員 今、担当課長から、5年前に3村村長で行ったということなんですが、この中身を少し、県に行かれた村長から、一言答弁をお願いします。

■議長（金城信光） 答弁、名嘉律夫村長。

■名嘉律夫村長 上地議員の質問にお答えします。今、課長から話があったとおりです。県北部土木事務所じゃなくて、県知事宛に要請行動をやっています。これは伊平屋村、伊是名村、今帰仁村、3村ではなくて、北部広域から知事に道路を県道に格上げして、整備していくことを要請しています。

皆さんご存知のとおり、ジャングリアが名護市の嵐山にできるということで、かねがねから道路の渋滞はおおいに予測されていることで、今のままの片側一車線では、もう渋滞は間違いなく起きると。それと、これからテーマパークへ向かう観光バスであったり、大きな車両が通ると、なかなか迂回もできないような、追い越しもできないような道路で、主要道路としてはテーマパークができるようになったら非常に不便であるということで、<sup>かくふく</sup>拡幅を含めて、早めに計画を進めたほうがいいだろうという話はやっているところなんですけども、なにしろ村道と今帰仁村ですね、名護市にもまたがっているんですね。だから本部とも関わりがあるということで、3市町村が関わっている地域でありますので、これから県としても渋滞だったりとか、いろんなことが予測される。ですからジャングリアもなるべく観光バス、渋滞が予測されるということが、名護の港からバスでもって迂回をすると。ジャングリアとしても、なるべくは一般の車両がテーマパーク内に入らないような、そういう方法も考えているということは言っているんですけど、これ実際始まってみないとわからないことありますので、いずれにしても伊平屋村、伊是名村が渋滞に巻き込まれるのは間違いないと思います。

ですから名護東道路の延伸が約20年かかると言われていますので、これからどういうふうに迂回をしていくかというのは、なってみるとわからぬことがありますので、できるだけこの道路の拡幅が早く進むのを、またこれから北部広域でもって知事なり国交省に要請をしていきたいと思っています。以上です。

■議長（金城信光） 上地議員。

■5番 上地義則議員 次に聞く予定だったんですけど、今年の7月から今帰仁村の大型テーマパーク（ジャングリア）がオープンします。名護から運天港までの交通渋滞が予測されるとということで、村としてどういった考えがあるかというのを村長に聞こうと思ったんですが、今、村長にしっかりと答えていただいたので、この件に関しては質問を終わりたいんですが、それ

とまた別に、ジャングリアが予定通り年間5、6百万人の来客数が見込まれているということ  
で、渋滞は必ず起きると考えているということで、またその中でも、この5、6百万人の中の  
1割でも1%でも伊平屋に来ていただけるように、道路の整備は必要不可欠と思っていますの  
で、引き続き、早急に目途がつくように要請を続けていってほしいと思います。